

各地の話題 利府町

2023年7月21日号掲載



新規採用職員が農業研修～利府梨を学ぶ～

利府町では令和5年6月5日に、今年度新規採用職員14名が町内の梨生産者ほ場で農作業研修を行った。

会場は新規就農者のほ場である「利府おもて梨園」で果実を間引き、養分を集中させる「摘果」と傷や病害虫から梨を守る「袋がけ」を行った。

町では新規採用職員研修の一環で、町の特産品である梨について、栽培に関する知識や利府梨の歴史等について学び、愛着を持ってもらうために昨年からはじめた。

講師は町の地域おこし協力隊から今年4月に梨農家として就農した近江貴之さん。廃園予定の梨畑を引き受けて、新たな担い手として活躍している。

職員は近江さんの指導のもと、初夏の日差しが差し込む中、慣れない作業に苦労しながら一生懸命に作業に取り組んだ。

参加した新人職員は「町の特産品である利府梨の栽培に携わることができて、貴重な経験となった。農作業の大変さを感じたが、気付けば夢中になって作業をしていた。美味しい梨に育ってほしい」と話す。

近江さん(写真右)の指示で作業を行う職員たち



【記事提供】利府町農業委員会

摘果作業を行う町職員

